



開催目的

グローバル・ローカル問わず社会問題の解決に対する高校生自らのプランやアイデアを発表し、それらを実行に移そうとする高校生を応援します。

応募資格

社会課題の解決に向けて、自分達のアイデアを実行に移したい（移している）、2~6名からなる全国の高校生チーム。

※1校あたり8チームまでとさせていただきます。

募集テーマ

国際協力、多文化共生のほか、SDGsの視点にもとづいた地域独自の課題も対象とします。取り組みや活動の規模は問いません。社会課題解決に対して向き合う姿勢を応援します！

開催概要

- ① エントリーシート作成と「3分動画」の作成…10/14(金)13時締切
- ② 10/31(月)1次審査結果発表…10チームを予定
- ③ 11/19(土)14:00-15:00ブラッシュアップのための発表会
- ④ 12/18(日)11:30-12:45(予定)

ワン・ワールド・フェスティバルforYouthの中で発表

※詳細は裏面へ！！



応募はこちらから！

HPは「ワンフェスユース」
で検索してください。

コンテストの詳細!

応募までの流れ

STEP1 書類の準備

<http://owf-youth.com/>からエントリーシート（下書き用）をダウンロードし、記入する。

STEP2 動画の準備

「3分間プレゼン動画」を撮影。スライドは4枚以内でお願いします。

ZOOMなどで録画をしていただくか、スクリーンにデータを映し、スマホで撮影もOKです。

STEP3 応募書類の提出

手元に下書きを保存した上で、応募フォームから応募してください。応募フォームから動画のアップロードも行いましょう。

10月14日（金）13時ちょうど 応募書類・動画の提出締切日 ※時間厳守



応募までによくあるご質問



Q.マスク着用での動画出演でもよいか →はい。大丈夫です。感染リスクを考慮して撮影してください。

Q.動画の顔出しは必須か →必須ではありませんが、一般公開をするものではなく審査員が見るものになりますので、可能な限りご協力ください。

Q.PowerPointのスライドの録画でも大丈夫か →可能です。しかし発表される皆様が映っていることが望ましく、ZOOMなどのアプリで画面と発表者を記録することをお勧めしています。上記にあるとおり、スライドは4枚以内でお願いします。

Q.スクリーンに映してその前で発表している動画でも大丈夫か →はい。但し、スクリーンの画面（文字や写真）が見えるように光の具合など調整をお願いします。

応募後の流れ

10月31日（月）12時 1次審査の結果発表…10チーム通過予定（上記公式HP上で発表）

11月19日（土）14時～15時 ブラッシュアップのための発表会（オンライン）

参加高校生やNGOとの意見交換や交流を通してプランのブラッシュアップ（より良くする）をおこないます。
1次書類審査に合格した方は必ず、参加をお願いします。

12月18日（日）11時30分～12時45分（予定） 高校生のための国際協力アクションプラン発表会（本番!）

ワン・ワールド・フェスティバル for Youthの中で実際に発表をしていただきます。本番の発表時間は5分間です。イベント会場もしくは、Zoomオンラインで画面共有をしながら発表を行います。教員・NGO職員等からなる審査員によって、審査員賞と最優秀賞などを授与予定です。

審査について

【審査基準】

- ①着眼点・独創性 ②チームワーク
- ③分析力 ④完成度 ⑤実現可能性

【審査員予定者】

・1次審査:

小坂至道さま（京都橘高等学校・社会科教諭）
東川貴子さま（緑の地球ネットワーク（GEN））

・12/18(日)本番:

石崎雄一郎さま
（ウータン・森と生活を考える会・事務局長）
川崎敏矢さま（TERAFUL・代表/同志社高等学校・講師）
NGO関係者（調整中）

